

あんてつ通信第50号

2017年5月22日発行



※手宮公園の清掃&お花見交流会

統一地方選から2年の振り返り。

5月に入り、2年前の統一地方選から1期4年の振り返りを迎えました。選挙戦においては、お金がなくても若くても選挙に出て戦うことが出来るということを見せたくて、自転車での選挙戦を始めました。この結果、多くの皆様からご支持ご支援をいただき当選することができました。

この間、前体制の批判はじめとする議会・経済界との対立構造を作り出す森井市政に対し、議会では政策議論の手前で後援会に関わる問題で中断・空転があり、そこが大きく注目されてしまっています。また、ダメなものはダメだと発言し情報発信すると、「市長をいじめないで」「悪口ばかり」などのご指摘をいただき続けてきました。最近ではようやく、私がなぜダメだと主張しているのかご理解いただける方も増え、また、ただ批判しているだけでなく政策提案をしていることも分かってもらえるようになりました。

森井市長においては、市民の税金で身内の後援会幹部を雇い入れたり、身内の葬儀のために公用車を使ったり、利益誘導と疑われる貸出しダンプ制度の変更案を提示したり、市として定めたルールを破った上に解釈を曲げて営業行為をさせたり、「きめ細やかな除排雪」という制度の改悪を行い、大半が実施済みであったり達成困難な聞こえの良い言葉を並べた公約であったり、自分の気に入らない職員は

「適材適所」の名の下にたった1年で次々に異動させるなどしてきました。これもしも前体制で同じことをしていたら市民の皆さんは怒りませんか。

私は1期目から「是々非々」を買っています。今後も、このまちの未来のため、子どもたちの未来のため、ここで生活する方々のため、ダメなものはダメ、良いものは良いと発言し行動して参りたいと思っております。

市議会議員選挙にあたり、「笑顔あふれる元気な町」を掲げ、未来を担う人材育成、子育て・社会福祉環境の充実、地域資源を活用した地域再生と元気づくりの3つの柱からなる主要施策を公約しました。1期目から提案してきたことが着実に予算化されてきていますし、2期目の中でも実現出来るようにしたいと思っています。今後も多くの皆様から叱咤激励を頂きながら「笑顔あふれる元気な町」を目指し行動して参りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

若手議の会29年度会長に就任。



5月11日に開かれた北海道若手市議会議員の会平成29年度総会において、私、安齋哲也が会長

に就任することとなりました。同会は、35歳までに初当選した45歳までの超党派の若手地方議員が所属する団体です。全国組織の中で北海道ブロックには40名を超える議員が所属し、年数回の研修会を重ね、議員力向上に向けて取り組んでおります。

若手議員の会の中でも若輩である私が、次年度会長として指名を頂き承認されました。重責ではありますが、頼まれごとは試されごとだと思ひ、一年間この役を全うしたいと思っています。活動テーマは「笑顔で元気な北海道づくり」。講師を招いた研修会や外部人材を巻き込んだ交流研修会などを重ね、議員力・質問力の向上に努め、それぞれの地域づくり北海道づくりに貢献出来るよう頑張りたいと思ひます。

4月の主な活動

■6日 北陵中学校の開校式



手宮・高島の北小樽の2中学校の統合校として新たに誕生した北陵中学校の開校式が開かれ、来賓として出席しました。小樽市全体で進める学校適正配置の中で初めて2中学校が新校舎での統合となり、この間、地域や保護者の方々が子どもたちのために協議を進めてこられ開校を迎えました。

また、私も1期目から適正配置の調査特別委員会の委員として議会でも議論をするとともに、地元の小学校と中学校の統合再編ということもあり、また、統合の新校舎は、私の母校の手宮西小学校校舎でありますので、とても感慨深い思いです。

開校式では、この手宮地区の4小学校が統合として昨年度誕生した手宮中央小学校の開校式を私用を優先し欠席した学校開設者の森井市長が今回は出席され式辞を述べられました。また、教育長からの校旗授与、そして、新校長が自ら作詞した校歌も披露されました。新たな校歌であるのにも関わらず、生徒たちの素敵な歌声が体育館に広がり感動しました。統合校ということもあり、2年生と3年生の生徒たちの制服は2校それぞれのものでありましたが、姿・形ではなく、北小樽唯一の中学校の新たな歴史を築きあげていく意味でも、生徒の皆さんたちが新たに出会った友達と心一つにして、明るい未来に向かって歩んでもらいたいと切に願っています。

■20日 マジプロ中間報告会

小樽商大の社会連携実践教育「マジプロ」の中間報告会にコメンテーターとして出席しました。今季は3チームのプロジェクトが進められており、それ

ぞれが学生の視点で問題点課題を見つけその解決策として手段を講じていっている最中です。チームそれぞれ苦楽ある中、さらに中間報告会だからこそコメンテーターの大人はもちろん傍聴の大人や学生たちから厳しい意見が沢山出ていました。それでも学生のうちから社会に出て地域の方々と接し町のために動いて頂くことこそが、まちの活性化の一つと思っています。若者たちと純粋に町のことを考え意見交換し行動出来るのは幸せだし、それがより良い町につながっていくのだと確信しました。学生たちの仲間の1人として関わらせて頂き熱く感謝申し上げます。

4月の活動クリップ

- 1日 「たる BOOK」 総会
- 6日 北陵中学校開校式・入学式、手宮中央小入学式
- 8日 運河清掃/北海道JCフォーラム総決起大会
- 9日 第1回未来カフェ (第8回あんでつと語る会)
- 14日 長野県飯田市で選挙応援/JC4月例会
- 15日 運河清掃/列車シート外し/雪あかり清掃
- 18日 仁木町長選挙応援
- 20日 マジプロ中間報告会/体協理事会/たなげ会総会
- 21日 JC資質セミナー「自らの使命とは」/臨時予特
- 22日 運河清掃/グリーンシード21総会・研究会
- 23日 石山町会廃品回収/手宮クリーンプロジェクト
水泳協会総会/「全国一斉!国民討議会」
- 24日 小樽ユネスコ協会総会
- 26日 小樽稲荷神社例大祭祭典委員会/JC定例理事会
- 27日 小樽雪あかりの路検討委員会
- 29日 手宮公園の清掃&お花見交流会

「0歳からのジャズライブ inOTARU」

小さなお子さん連れでも参加できる、子育て中のお母さんのためのジャズライブです。

日時：6月24日(土)10:30~11:30 入場無料

会場：稲北コミュニティセンター

編集発行：安斎哲也 携帯：090-1642-2012

Email：te28anzai@gmail.com

HP：<http://te28anzai.com/>